

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

製鋼と攪拌	1977
金属工学の現状と課題	1983
溶融還元技術開発の現状と将来	1991
超塑性材料の開発とその応用	2001
鉄酸化細菌の鉱工業への利用	2010
石灰添加鉄鉱石ペレットの還元膨張挙動	2016
炭材内装コールドペレットによる Si-Mn 合金鉄の製造	2024
有限要素法 2 次要素近似による高炉内ガス流れの解析	2032
CaO, MgO を固溶する緻密なウスタイトの水素還元	2040
移動層の熱交換に及ぼす塑性域と不均一ガス流れの影響	2048
鉄/スラグ界面の電流効率と反応機構	2056
アルゴン同時吹込み・吹付けによる溶鉄の脱窒速度	2064
連続鑄造鋼片の中心偏析におよぼす合金元素の影響	2070
振動凝固の鋼への適用	2078
冷間模擬実験によるれんがのき裂発生条件の検討	2085
低合金鋼のクリープ脆化に及ぼす微量元素と水素雰囲気	2093
ベイナイトを含む複合組織鋼の強度と延性	2101
18Ni マルエージ鋼の未再結晶溶体化処理による強靱化	2109
SCM420 浸炭材の靱性に及ぼす S, P の影響	2117
腐食疲労破面の 3 次元画像解析	2125
計装化シャルピー試験による破壊靱性の測定精度	2133
Al ₂ O ₃ -SiO ₂ 系焼結体の溶融スラグによる侵食	2141
「第 2 回核融合炉材料国際会議」印象記	2144
ISO/TC17(鋼)/SC1 (化学成分定量方法) 第 11 回国際会議出席報告	2145
NBS 留学雑感	2147

NO. 15
VOL. 72
NOV. 1986

Price:

日本鉄鋼協会

Iron and Steel Institute of Japan

Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan